

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成28年7月14日 (2016.7.14)

【公表番号】特表2016-514440(P2016-514440A)
 【公表日】平成28年5月19日 (2016.5.19)
 【年通号数】公開・登録公報2016-030
 【出願番号】特願2016-501162(P2016-501162)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 3/56 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 4/10 (2009.01)

【F I】

H 0 4 M 3/56 Z

H 0 4 M 1/00 R

H 0 4 W 4/10

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月27日 (2016.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

PTXデバイス上の押圧して送信する (PTX) 通信を管理する方法であって、
 受信者PTXデバイスで、発信許可が発信元PTXデバイスに許可されたという第1の指示を受信するステップと、

前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスによる遅延再生のためにバッファリングすべきかどうかを判断するステップであって、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断に基づいてバッファ信号を送信するステップであって、前記バッファ信号が、前記PTXメッセージセグメントをバッファリングする要求と、前記PTXメッセージセグメントが前記受信者PTXデバイスの記憶装置に記憶されることを示す受信者の記憶指示とのうち1つを示すステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を送信するステップとを含む方法。

【請求項 2】

前記PTXメッセージセグメントを受信するステップと、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断に応答して、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置に記憶するステップであって、前記バッファ信号が前記受信者の記憶指示を含むステップとをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記PTXメッセージセグメントに関連した消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップとをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記発信元PTXデバイスが前記発信許可を許可されているという前記第1の指示として、発信権被占有信号を受信するステップであって、前記発信権被占有信号が前記PTXメッセージセグメントから別個に送信されるステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

前記受信者PTXデバイスから出力された前記PTXメッセージセグメントの一部分を示す再生状態を送信するステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

前記受信者PTXデバイスの周りの周囲雑音レベルを測定するステップであって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかを判断することは、前記周囲雑音レベルに基づく、ステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記受信者PTXデバイスのユーザインターフェースから入力を受信するステップであって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかの判断が、前記ユーザインターフェースからの前記入力に基づくものであるステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記音声からテキストへの変換を前記受信者PTXデバイスに表示するステップとをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項 9】

押圧して送信する (PTX) デバイスであって、

記憶装置と、

前記記憶装置に結合されたプロセッサであって、

受信者PTXデバイスで、発信許可が発信元PTXデバイスに許可されたという第1の指示を受信するステップと、

前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスによる遅延再生のためにバッファリングすべきかどうかを判断するステップであって、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断に基づいてバッファ信号を送信するステップであって、前記バッファ信号が、前記PTXメッセージセグメントをバッファリングする要求と、前記PTXメッセージセグメントが前記PTXデバイスの前記記憶装置に記憶されることを示す受信者の記憶指示とのうち1つを示すステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されたプロセッサとを備えるPTXデバイス。

【請求項 10】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントを受信するステップと、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断にตอบสนองして、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置に記憶するステップであって、前記バッファ信号が前記受信者の記憶指示を含むステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項 11】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントに関連した消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップと
を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項12】

前記プロセッサがさらに、

前記発信元PTXデバイスが前記発信許可を許可されているという前記第1の指示として、発信権被占有信号を受信するステップであって、前記発信権被占有信号が前記PTXメッセージセグメントから別個に送信されるステップを遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項13】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスから出力された前記PTXメッセージセグメントの一部分を示す再生状態を送信するステップをさらに含む操作を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項14】

前記プロセッサが、前記受信者PTXデバイスの周りの周囲雑音レベルを測定するステップであって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかを判断することは、前記周囲雑音レベルに基づく、ステップを遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項15】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスのユーザインターフェースから入力を受信するステップであって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかの判断が、前記ユーザインターフェースからの前記入力に基づくものであるステップをさらに含む操作を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項16】

前記プロセッサに結合されたデバイス表示器をさらに備え、

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記音声からテキストへの変換を含む再生状態を前記デバイス表示器に表示するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項9に記載のPTXデバイス。

【請求項17】

押圧して送信する(PTX)デバイスであって、

受信者PTXデバイスで、発信許可が発信元PTXデバイスに許可されたという第1の指示を受信するための手段と、

前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスによる遅延再生のためにバッファリングすべきかどうかを判断するための手段であって、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、手段と、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断に基づいてバッファ信号を送信するための手段であって、前記バッファ信号が、前記PTXメッセージセグメントをバッファリングする要求と、前記PTXメッセージセグメントが前記受信者PTXデバイスの記憶装置に記憶されることを示す受信者の記憶指示とのうち1つを示す手段と、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を送信するための手段とを備えるPTXデバイス。

【請求項 18】

前記PTXメッセージセグメントを受信するための手段と、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断に応答して、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置に記憶するための手段であって、前記バッファ信号が前記受信者の記憶指示を含んでいる手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 19】

前記PTXメッセージセグメントに関連した消去信号を受信するための手段と、

前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するための手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 20】

前記発信元PTXデバイスが前記発信許可を許可されているという前記第1の指示としての発信権被占有信号を受信するための手段であって、前記発信権被占有信号が前記PTXメッセージセグメントから別個に送信される手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 21】

前記受信者PTXデバイスから出力された前記PTXメッセージセグメントの一部分を示す再生状態を送信するための手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 22】

前記受信者PTXデバイスの周りの周囲雑音レベルを測定するための手段であって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかを判断することは、前記周囲雑音レベルに基づく、手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 23】

前記受信者PTXデバイスのユーザインターフェースから入力を受信するための手段であって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかの判断が、前記ユーザインターフェースからの前記入力に基づくものである手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 24】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するための手段と、

前記音声からテキストへの変換を含んでいる再生状態を前記受信者PTXデバイスに表示するための手段とをさらに備える請求項17に記載のPTXデバイス。

【請求項 25】

押圧して送信する(PTX)デバイスのプロセッサにPTX通信のための操作を遂行させるように構成されたプロセッサ実行可能命令を記憶している非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記操作が、

受信者PTXデバイスで、発信許可が発信元PTXデバイスに許可されたという第1の指示を受信するステップと、

前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスによる遅延再生のためにバッファリングすべきかどうかを判断するステップであって、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断に基づいてバッファ信号を送信するステップであって、前記バッファ信号が、前記PTXメッセージセグメントをバッファリングする要求と、前記PTXメッセージセグメントが前記受信者PTXデバイスの記憶装置に記憶されることを示す受信者の記憶指示とのうち1つを示すステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を送信するステップと

を含む非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 26】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記PTXメッセージセグメントを受信するステップと、
前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきとの判断にตอบสนองして、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置に記憶するステップであって、前記バッファ信号が前記受信者の記憶指示を含むステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 27】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記PTXメッセージセグメントに関連した消去信号を受信するステップと、
前記受信者PTXデバイスの前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 28】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記発信元PTXデバイスが前記発信許可を許可されているという前記第1の指示として、発信権被占有信号を受信するステップであって、前記発信権被占有信号が前記PTXメッセージセグメントから別個に送信されるステップをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 29】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記受信者PTXデバイスから出力された前記PTXメッセージセグメントの一部分を示す再生状態を送信するステップをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 30】

前記受信者PTXデバイスの周りの周囲雑音レベルを測定するステップであって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかを判断することは、前記周囲雑音レベルに基づく、ステップを含むような操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 31】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記受信者PTXデバイスのユーザインターフェースから入力を受信するステップであって、前記発信元PTXデバイスからの前記PTXメッセージセグメントをバッファリングすべきかどうかの判断が、前記ユーザインターフェースからの前記入力に基づくものであるステップをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 32】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、
前記音声からテキストへの変換を含んでいる再生状態を前記受信者PTXデバイスに表示するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項25に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 33】

PTXデバイス間の、押圧して送信する(PTX)通信を管理する方法であって、
受信者PTXデバイスからのバッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するステップであって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、遅延再生のために記憶されている発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つが前記受信者PTXデバイスから受信されたことを反映しているバッファ指示を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップとを含む方法。

【請求項 3 4】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するステップと、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む請求項33に記載の方法。

【請求項 3 5】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記発信元PTXデバイスから消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップとをさらに含む請求項33に記載の方法。

【請求項 3 6】

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記発信元PTXデバイスから第1の消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを消去するように、前記受信者PTXデバイスに第2の消去信号を送信するステップとをさらに含む請求項33に記載の方法。

【請求項 3 7】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む請求項33に記載の方法。

【請求項 3 8】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を、前記受信者PTXデバイスから受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む請求項33に記載の方法。

【請求項 3 9】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む請求項33に記載の方法。

【請求項 4 0】

PTXデバイス間の、押圧して送信する (PTX) 通信を管理するためのPTXデバイスであって

、

記憶装置と、

前記記憶装置に結合されたプロセッサであって、

受信者PTXデバイスからのバッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するステップであって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、遅延再生のために記憶されている発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つが前記受信者PTXデバイスから受信されたことを反映しているバッファ指示を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されているプロセッサとを備えるPTXデバイス。

【請求項 4 1】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントを前記記憶装置に記憶するステップと、

前記受信者PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するステップと、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスに送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項40に記載のPTXデバイス。

【請求項 4 2】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントを前記記憶装置に記憶するステップと、

前記発信元PTXデバイスから消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項40に記載のPTXデバイス。

【請求項 4 3】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記発信元PTXデバイスから第1の消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを消去するように、前記受信者PTXデバイスに第2の消去信号を送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項40に記載のPTXデバイス。

【請求項 4 4】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項40に記載のPTXデバイス。

【請求項 4 5】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を、前記受信者PTXデバイスから受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項40に記載のPTXデバイス。

【請求項 4 6】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項40に記載のPTXデバイス。

【請求項 47】

受信者PTXデバイスからのバッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するための手段であって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、遅延再生のために記憶されている発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、手段と、

前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つが前記受信者PTXデバイスから受信されたことを反映しているバッファ指示を、前記発信元PTXデバイスに送信するための手段とを備える押圧して送信する (PTX) デバイス。

【請求項 48】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するための手段と、

前記受信者PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するための手段と、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスに送信するための手段とをさらに備える請求項47に記載のPTXデバイス。

【請求項 49】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するための手段と、

前記発信元PTXデバイスから消去信号を受信するための手段と、

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するための手段とをさらに備える請求項47に記載のPTXデバイス。

【請求項 50】

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記発信元PTXデバイスから第1の消去信号を受信するための手段と、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを消去するように、前記受信者PTXデバイスに第2の消去信号を送信するための手段とをさらに備える請求項47に記載のPTXデバイス。

【請求項 51】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するための手段と、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに送信するための手段とをさらに備える請求項47に記載のPTXデバイス。

【請求項 52】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を、前記受信者PTXデバイスから受信するための手段と、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するための手段とをさらに備える請求項47に記載のPTXデバイス。

【請求項 53】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するための手段と、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するための手段とをさらに備える請求項47に記載のPTXデバイス。

【請求項 54】

押圧して送信する (PTX) デバイスのプロセッサにPTX通信のための操作を遂行させるように構成されたプロセッサ実行可能命令を記憶している非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記操作が、

受信者PTXデバイスからのバッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するステップであって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、遅延再生のために

記憶されている発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つが前記受信者PTXデバイスから受信されたことを反映しているバッファ指示を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップとを含む非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 5】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記受信者PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するステップと、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを前記受信者PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項54に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 6】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記発信元PTXデバイスから消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項54に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 7】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記受信者PTXデバイスから前記PTXメッセージセグメントが出力されるのを防止するために、前記発信元PTXデバイスから第1の消去信号を受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントを消去するように、前記受信者PTXデバイスに第2の消去信号を送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項54に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 8】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項54に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 9】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を、前記受信者PTXデバイスから受信するステップと、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項54に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 6 0】

前記プロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記受信者PTXデバイスによって出力された、前記音声からテキストへの変換の一部分を示す再生状態を、前記発信元PTXデバイスに送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項54に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 6 1】

PTXデバイス上の押圧して送信する (PTX) 通信を管理する方法であって、

アクティブな発信許可を有する発信元PTXデバイスで、バッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するステップであって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、受信者PTXデバイスによる遅延再生のために記憶されている前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記発信元PTXデバイスにおいて、前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つの指示を出力するステップと、

前記PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するステップとを含む方法。

【請求項 6 2】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを送信するステップとをさらに含む請求項61に記載の方法。

【請求項 6 3】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記PTXメッセージセグメントを消去すべきかどうかを判断するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分を出力するのを防止するために、前記PTXメッセージセグメントを消去すべきと判断されるのに応答して、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップとをさらに含む請求項61に記載の方法。

【請求項 6 4】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきかどうかを判断するステップと、

前記PTXメッセージセグメントの前記少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきでないと判断されるのに応答して、消去信号を送信するステップとをさらに含む請求項61に記載の方法。

【請求項 6 5】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記再生状態を出力するステップとをさらに含む請求項61に記載の方法。

【請求項 6 6】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップであって、前記再生状態が、前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を含むステップと、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するステップとをさらに含む請求項61に記載の方法。

【請求項 6 7】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記音声からテキストへの変換を含んでいる前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するステップとをさらに含む請求項61に記載の方法。

【請求項 6 8】

押圧して送信する (PTX) デバイスであって、

記憶装置と、

前記記憶装置に結合されたプロセッサであって、

アクティブな発信許可を有する発信元PTXデバイスで、バッファ要求およびバッファ状

態のうち少なくとも1つを受信するステップであって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、受信者PTXデバイスによる遅延再生のために記憶されている前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記発信元PTXデバイスにおいて、前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つの指示を出力するステップと、

前記PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されているプロセッサとを備えるPTXデバイス。

【請求項 69】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントを前記記憶装置に記憶するステップと、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを送信するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項68に記載のPTXデバイス。

【請求項 70】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントを前記記憶装置に記憶するステップと、

前記PTXメッセージセグメントを消去すべきかどうかを判断するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分を出力するのを防止するために、前記PTXメッセージセグメントを消去すべきと判断されるのに応答して、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項68に記載のPTXデバイス。

【請求項 71】

前記プロセッサがさらに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきかどうかを判断するステップと、

前記PTXメッセージセグメントの前記少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきでないと判断されるのに応答して、消去信号を送信するステップとをさらに含む操作を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項68に記載のPTXデバイス。

【請求項 72】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記再生状態を出力するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項68に記載のPTXデバイス。

【請求項 73】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップであって、前記再生状態が、前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を含むステップと、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項68に記載のPTXデバイス。

【請求項 74】

前記プロセッサがさらに、

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、

前記音声からテキストへの変換を含んでいる前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するステップと

を遂行するためのプロセッサ実行可能命令を有して構成されている請求項68に記載のPTXデバイス。

【請求項 75】

押圧して送信する (PTX) デバイスであって、

アクティブな発信許可を有する発信元PTXデバイスで、バッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するための手段であって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、受信者PTXデバイスによる遅延再生のために記憶されている前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、手段と、

前記発信元PTXデバイスにおいて、前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つの指示を出力するための手段と、

前記PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するための手段とを備えるPTXデバイス。

【請求項 76】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するための手段と、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを送信するための手段とをさらに備える請求項75に記載のPTXデバイス。

【請求項 77】

前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するための手段と、

前記PTXメッセージセグメントを消去すべきかどうかを判断するための手段と、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分を出力するのを防止するために、前記PTXメッセージセグメントを消去すべきと判断されるのに応答して、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するための手段とをさらに備える請求項75に記載のPTXデバイス。

【請求項 78】

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきかどうかを判断するための手段と、

前記PTXメッセージセグメントの前記少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきでないと判断されるのに応答して、消去信号を送信するための手段とをさらに備える請求項75に記載のPTXデバイス。

【請求項 79】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するための手段と、

前記再生状態を出力するための手段とをさらに備える請求項75に記載のPTXデバイス。

【請求項 80】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するための手段であって、前記再生状態が、前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を含んでいる手段と、

前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するための手段とをさらに備える請求項75に記載のPTXデバイス。

【請求項 81】

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するための手段と、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分の音声からテキストへの変換を生成するための手段と、

前記音声からテキストへの変換を前記発信元PTXデバイスに表示するための手段とをさらに備える請求項75に記載のPTXデバイス。

【請求項 8 2】

押圧して送信する(PTX)デバイスのプロセッサにPTX通信のための操作を遂行させるように構成されたプロセッサ実行可能命令を記憶している非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記操作が、

アクティブな発信許可を有する発信元PTXデバイスで、バッファ要求およびバッファ状態のうち少なくとも1つを受信するステップであって、前記バッファ要求および前記バッファ状態が、受信者PTXデバイスによる遅延再生のために記憶されている前記発信元PTXデバイスからのPTXメッセージセグメントに関連付けられ、前記遅延再生は、前記PTXメッセージセグメントを直ちに出力できる前記受信者PTXデバイスにより任意のPTXメッセージセグメントの任意の出力を置き換える、ステップと、

前記発信元PTXデバイスにおいて、前記バッファ要求および前記バッファ状態のうち少なくとも1つの指示を出力するステップと、

前記PTXデバイスがPTXメッセージセグメントを出力する準備ができていることを示すレディ信号を受信するステップとを含む非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 8 3】

前記記憶されたプロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記レディ信号を受信するのに応答して、前記PTXメッセージセグメントを送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 8 4】

前記記憶されたプロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、前記PTXメッセージセグメントを記憶装置に記憶するステップと、

前記PTXメッセージセグメントを消去すべきかどうかを判断するステップと、

前記受信者PTXデバイスが前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分を出力するのを防止するために、前記PTXメッセージセグメントを消去すべきと判断されるのに応答して、前記記憶装置から前記PTXメッセージセグメントを消去するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 8 5】

前記記憶されたプロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきかどうかを判断するステップと、

前記PTXメッセージセグメントの前記少なくとも1つの部分を前記受信者PTXデバイスから出力すべきでないと判断されるのに応答して、消去信号を送信するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 8 6】

前記記憶されたプロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、

前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを示す再生状態を受信するステップと、

前記再生状態を出力するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 8 7】

前記記憶されたプロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを
示す再生状態を受信するステップであって、前記再生状態が、前記PTXメッセージセグメントの少なくとも一部分の音声からテキストへの変換を含んでいるステップと、
前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 88】

前記記憶されたプロセッサ実行可能命令が、前記PTXデバイスの前記プロセッサに、
前記受信者PTXデバイスから、前記PTXメッセージセグメントがどれだけ出力されたかを
示す再生状態を受信するステップと、
前記PTXメッセージセグメントの少なくとも1つの部分の音声からテキストへの変換を生成するステップと、
前記音声からテキストへの変換を含んでいる前記再生状態を前記発信元PTXデバイスに表示するステップとをさらに含む操作を遂行させるように構成されている請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。